

## 若者や女性の視点をまちづくりに

**県**では、県内の大学や市町などと連携し、若者や女性の視点を取り入れたまちづくりを支援する新しい取り組みをはじめました。

5月の意見交換会を皮切りに、6月には長崎大学や活水女子大学の学生の皆さんが島原市の万町商店街と中堀町商店街を訪れ、現地調査を実施。参加者は商店街を巡り、商店街関係者や店舗の皆さんへのインタビューを通して、まちの魅力や課題について理解を深めました。

さらに座談会やワークショップを重ね、学生の皆さんがまちづくりに主体的に参加することによって地域との結びつきや愛着を深めてもらうとともに、若者や女性のアイデアなどがまちの活性化に役立てられることが期待されています。

今後、学生の皆さんが商店街の課題解決のためのアイデアを発表する予定で、活性化につながるものについては、実現に向けてサポートしていきます。



6月に実施した現地調査の様子



オンライン意見交換会

問合せ 県の男女参画・女性活躍推進室 ☎095-822-4729 長崎県 女性の未来参画 検索

## 県立松浦高校に新たな学科が誕生

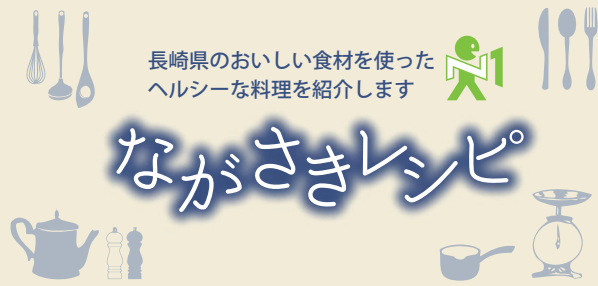
**県**の教育委員会では、社会の変化などに対応した高校教育の改革に取り組んでいます。その取り組みの一つとして、来年度、松浦高校に設置する「地域科学科」は、これまで同様の普通科教育を基盤としつつ、大学や企業などと連携した地域の課題や魅力に着目した学びやICTの活用など、最先端の学びを取り入れた新たな普通科の“カタチ”です。

この学科では、大学や社会などで求められる「自ら積極的に学ぶ力」、「課題を発見し解決する力」、「コミュニケーション力」などの資質・能力を伸ばすことに重点を置き、生徒一人一人の進路目標の達成につなげます。



松浦高校が取り組んでいる地域課題解決型学習のフィールドワーク（地元企業との商品開発）

問合せ 県の教育庁総務課 ☎095-894-3317 長崎県 県立高校教育改革 検索



長崎県のおいしい食材を使ったヘルシーな料理を紹介します

佐々町の特産「お茶」を使ったスイーツ

## 「緑茶のチーズケーキ」

材料 丸型ケーキ型1台分(15cm)

- ◎ビスケット 50g ◎バター 20g ◎豆乳 50cc
- ◎緑茶パウダー 10g ◎クリームチーズ 125g
- ◎てんさい糖 50g ◎卵黄 1個 ◎ヨーグルト 50cc
- ◎レモン汁 1/4個分 ◎レモンピール 適量
- ◎ゼラチン 8g ◎生クリーム 80cc

つくり方

- ①ビスケットを小さく砕き、溶かしたバターと混ぜ合わせ、ケーキ型の底に敷き詰めておく。
- ②鍋で豆乳を温め、緑茶パウダーを加えしっかりと溶かす。
- ③ボウルにクリームチーズ、てんさい糖、卵黄、ヨーグルト、レモン汁、レモンピールと②をよく混ぜ合わせる。
- ④③に溶かしたゼラチンを注ぎ、7分立てした生クリームと合わせる。
- ⑤①に④を流し込み、冷蔵庫で冷やし固める。
- ⑥⑤を型からはずし、器に乗せたらできあがり。（お好みで抹茶パウダーや栗の甘露煮などを乗せる）



【今月の食材】

### 緑茶

緑茶は、カテキン、アミノ酸(テアニン)、カフェイン、ビタミンCなどの健康維持に欠かせない栄養成分が豊富に含まれています。



緑茶パウダーの量を変えると、味の変化を楽しめます

作ってくれたのは  
料理人 **坂本 洋一** さん

料理コンテストでの上位入賞のほか、優れた技能者長崎県知事表彰など受賞歴多数。テレビ番組や料理教室、学校の授業などで食の大切さや料理の楽しさなどを伝えている。



## すくすくいきいき

福祉・医療・子育ての情報発信

## 里親になりませんか

さまざまな事情により保護者と暮らせない子どもを家族の一員として迎え入れ、深い愛情と理解を持って育ててくださる「里親」を募集しています。

10月は  
「里親を求める運動」  
月間

### 本県の現状

現在、社会的な養護を必要とする子どもが約500人いますが、そのうち里親などの家庭で暮らしている子どもは50人程度です。

### 里親になるには

心身共に健康で子どもに寄り添い、愛情と理解をもって接することができる方であれば、特別な資格は必要ありません。

※研修を受講し、認定・登録を受けることが必要  
※里親には養育費を支給

### 里親出前講座

県内各地で里親制度の説明や里親体験談などの講座を行っています。詳しくは、県のウェブサイトをご覧ください。どうか、お電話でお問い合わせください。

長崎県里親育成センター「すくすく」  
☎0957-53-7343



問合せ 県のこども家庭課 ☎095-895-2442 長崎県 里親制度 検索